

令和7年度 京都市立美術工芸高等学校 教員公募 募集要項

○教育理念

自由快活な校風のもとで 多様性を尊重し共に高め合い 美の精神をもって広く社会に貢献できる
高い理想をもった創造性豊かな自立した青年を育成する

○教育目標

多様なものごとに触れ 美しさや本質を見出す 「感じる心」を豊かにする
主体的に取り組み 広い視野で柔軟に深く思考できる 「考える力」を伸ばす
幅広い美術の知識や技能を学び 自分の思いや考えを形にする 「表現する力」を高める

○学校の概要

明治13年(1880年)に京都御苑内に「京都府画学校」として創立し、今年で創立143年目。昭和55年(1980年)に日吉ヶ丘高校美術コースから、現校地で単独開校した。これまで文化勲章受章者、文化功労者をはじめ、多数の美術工芸作家を輩出し、産業界、教育の現場でも卒業生が活躍している。平成16年(2004年)より8科を、1科8専攻(日本画・洋画・彫刻・漆芸・陶芸・染織・デザイン・ファッションアート)に改編した。学校は2023年4月、京都駅東部崇仁地域に校名を改称して移転、鴨川の河畔に位置し、自然豊かで静かな環境にある。進路は、ほとんどの生徒が美術系の国公立4年制大学、私立4年制大学、専門学校へ進学する。

○求める人材

生徒を取り巻く社会状況はこれまでとは大きく変わり、予測困難な時代となっている。そのような中、本校は美術「を」学ぶから美術「で」学ぶ学校へ変革すべく教育改革に取り組み、移転を機に新しい学校に向けた「学校グランドビジョン」を策定、常に生徒にとって必要な力とは何かを考え、新しい教育活動も含め試行錯誤しながらブラッシュアップを図っている。教職員には50年後・100年後を見据えた学校づくりと教育活動の更なる改善を実践することが求められている。本校の教育理念と教育目標をはじめとする学校グランドビジョンを達成し、世界に誇れるOnly Oneの学校とすべく、「本校が美術専門高校であること」の強みを生かしながら、学校力の一層の向上に努め、本校教育への生徒、保護者、市民の信頼と期待に応えられる人材を求める。また、時代の変化に伴う中等教育や美術教育における最新の取組実践等を常に意識をもって学び、本校の教育活動においてリーダーシップを発揮できる人材を求める。

① 募集対象(令和7年度教員公募制度実施要綱参照)

- ・京都市立学校に勤務する教諭(小学校・中学校・小中学校の副教頭を含む。ただし、主幹教諭、指導教諭及び養護教諭は含まない)のうち、本年度末において本市採用後6年以上、かつ2校以上での勤務経験を有する者。
- ・本年度末において現任校での勤務歴が3年以上になる者。加えて、本応募について現任校校長の理解を得ている者。

※令和6年11月1日現在、長期にわたり休暇休務を取得している者(妊娠していることが判明した場合もこれに準ずる。)、教員公募制度、希望転任制度により現任校に異動した者、異動を希望しない者を除く。

※他校種から応募を希望する者は、高等学校教員免許状を所有又は令和7年4月1日までに取得見込であること。また、現在の教科を変更することとなる応募は認められない。

② 募集人員 1名

③ 募集期間 令和6年10月28日(月)～令和6年11月19日(火)

④ 提出書類 志願書(様式1)及び自己アピール書(様式2)

⑤ 提出先 現任校校長

⑥ 選考 書類選考の後、個人面接を行う。

⑦ 結果通知 現任校校長を通じて、令和6年12月4日(水)までに通知する。
最終結果は、教育委員会から内示をもって通知する。